

菊川市の魅力を共に創る「共創」窓口設置（静岡県菊川市）

取組概要

菊川市の共創
「菊川市の魅力を共に創る、民間事業者と行政のパートナーシップ」
 民間事業者と行政が対話を通じて連携を深め、相互が持つ資源やノウハウを活用することで、菊川市の新たな魅力を創出し、社会的問題の解決につなげることを目指す取り組み
 共創の推進のため、行政と民間事業者との橋渡し役として「共創窓口」を設置。民間事業者から提案を受け、対話を重ね事業の具体化に向けた検討・調整を行う。

取組の効果

- ①**機会の公平性担保** 全ての事業者に提案の機会を提供
- ②**機会の損失防止** 民間事業者が相談・提案しやすい体制に
- ③**連携体制の確立** 事務手続き等をマニュアル化し、行政内部で連携しやすい体制に

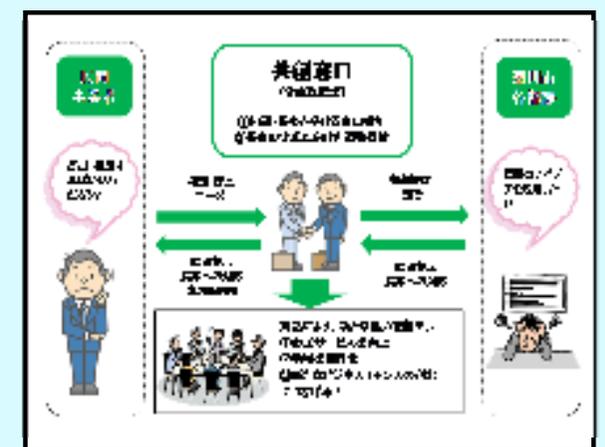
創意・工夫した点

窓口の設置により、市内事業者だけでなく全国の民間事業者からの提案を積極的に受け付ける体制にした。
メールで24時間、365日受付可能

他団体へのアドバイス

- ・職員の意識を変えることが重要。研修を重ね、継続的に周知していく。
- ・提案を実現に結びつけるためには、柔軟な発想を持って対話を行い、実現の可能性を探っていく。

人口 47,970 人 (H30.1.1現在)
 担当 企画政策課



共創窓口は民間事業者と行政の橋渡し役

「共創推進の方針」とPR用チラシ